

自ら学び 豊かな心で たくましく生きる生徒

しただの郷学園
下田中学校便り第2号
令和2年5月25日発行



文責 校長 小林貴英

皆が喜んだ学校再開！ 5月11日(月)

4月22日(水)から始まった臨時休業が明け、生徒が学校に戻ってきました。普通に生活ができることがいかにうれしいことなのかを実感しています。学校生活を続けていけるように、これからも全員で力を合わせていきます。



登校できる喜びを感じます。



手洗いは入念に。



英語授業。会話は距離をおきます。



消毒は欠かしません。



給食時は同一方向を向きます

リモート生徒総会

今年度の生徒総会は、感染防止のため体育館に集合せず、各教室で放送により実施しました。

(生徒総会要項より)

生徒会スローガン

一心 (いっしん)
志を高く持つ
人を愛し、信じる
思いを届ける

今年は下田中学校 35 年目。生徒会活動も今までに多くの先輩が、伝統を積み重ねてきてくれました。私たちもさらに進化させ、未来に繋げていく責任があります。

そのために必要なことは「結束力」です。そこで私たち生徒会は「一心 (心をひとつにすること)」をスローガンに掲げることになりました。

また、「志」「愛」「想」の3つの言葉をサブテーマとして設けて、三つの言葉に次の願いを込めました。

「志」普段から高い意識をもち、メリハリのある行動を心がけて、学校生活を送ることができる下中生。「愛」…周りへの思いやりの心をもって接することのできる下中生。「想」…一人一人の意見や考えだけでなく、学年、学級や部活などの集団が想い描いている意見、考えも尊重できる下中生。

これから1年間「一心」を合言葉に、下田中の結束力、絆をみんなで築き上げましょう。



放送を聞き、質問を記入します



放送室

部長、委員長が活動方針等を伝えます

行事等の変更のお知らせ

～市教育委員会からの連絡をお伝えします～

○夏季休業の短縮

夏季休業

: 8月1日(土)から8月23日(日)まで

1 学期終業式 : 7月31日(金)

2 学期始業式 : 8月24日(月)

○以下の行事が中止となります

・わくわく科学フェスティバル(8月18日)

・弁当の日講演会(8月19日)

・市内小・中学校音楽祭

(小:10月1・2日/中:11月6日)



サクラソウ (生徒玄関前)

○学びのマルシェは次の通り開始します。

土曜講座開始…6月20日(土)

日曜講座開始…6月14日(日)

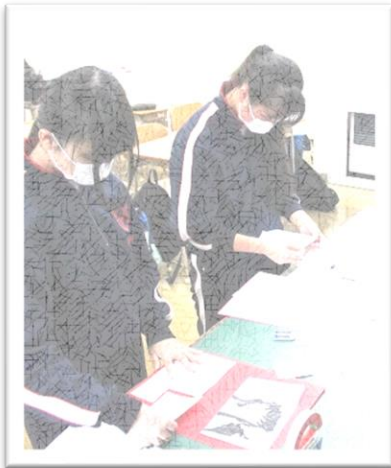
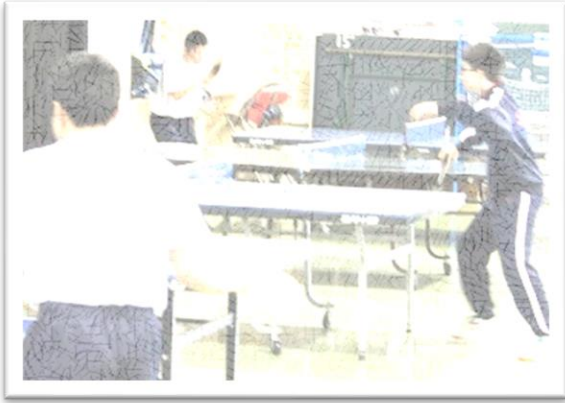
ある日のこと

ある日の放課後、私が体育館の出入り口付近に立ち、部活動の様子を見ていた時のことです。部活動のために体育館にやってきたある3年生が、私に「こんにちは」と元気にあいさつした後、体育館に向かって「お願いします」と言って、体育館に入っていました。活動する場所に向かって頭を下げ、「お願いします」「ありがとうございました」と言う行為は一体何でしょうか。私が中学・高校生だった時の運動部顧問は、その行為は活動場所を提供してくれる人、そこを整備してくれる人、そして親や指導者がいてくれるおかげで活動できる感謝の気持ちを伝えるためであると教えてくれました。私は、時に感謝の気持ちを忘れ、形だけのあいさつだったこともありましたが、当たり前の状況に感謝する気持ちをその頃からもてるようになりました。部活動に所属したおかげで学んだことはたくさんあります。技術的なこと、人間関係を調整する力、辛さを乗り越える精神力、できるようになる喜び、丈夫な体も手に入れました。それら全てが今に生きています。

大会中止が決定し、運動部3年生の悔しい気持ちは計り知れません。1年時の入部以来、この大会を目標に取り組んできました。毎日放課後の練習、休日の練習試合や大会を通して、少しずつ確実に力をつけてきました。その成果を発揮する場がなくなってしまったことは、本当に残念なことです。大会中止という事実を変えられないのであれば、気持ち（捉え方）を変えるしかありません。部活動で培ったものを表す舞台は数ヶ月後、数年後に先送りです。あるいは、部活動とは異なる場面での言動となって表れてくるはずです。

3年生が、そしてそれを支える2年生と1年生が、これからの部活動に精一杯取り組んでくれることを望んでいます。





部活動が再開し1週間が経ちました。生徒たちは今、大好きな部活動ができる喜びを味わっています。

運動部に限らず、自分の一つの活動・プレーを大事にし、また、これまでの活動で身に付けた技術や心構えなどを1・2年生にしっかりと伝えてくれています。先輩としての大きな役割を遂行しています。